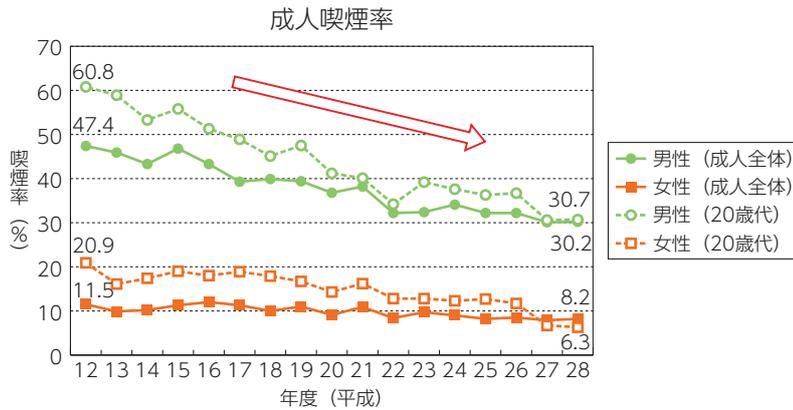


# 09

## 喫煙は過去の習慣？



厚生労働省「平成28年国民健康・栄養調査」

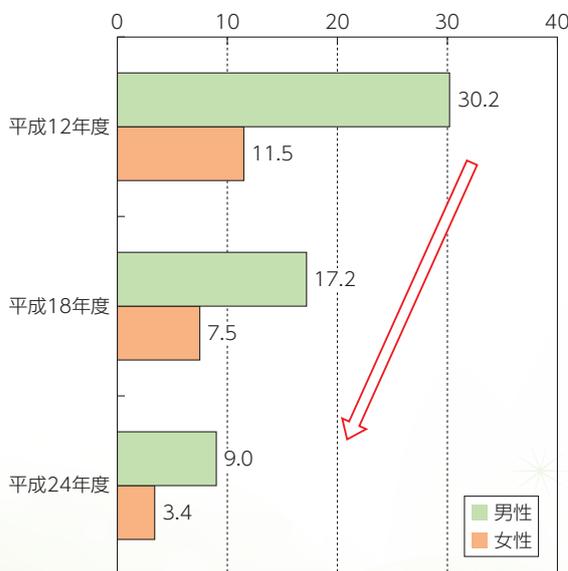


我が国では、男女による喫煙率に大きな差があり、女性に比べて男性の喫煙率が極めて高い状況にあります。近年、男性の喫煙率は低下傾向にありますが、20歳代も含め依然高い状態です。

皆さんが、大人になったときには、我が国の成人喫煙率はどうなっているのでしょうか？



将来「たばこを吸うと思う」と回答した  
高校3年生の割合 (%)



文部科学省「薬物等に対する意識等調査」(平成24年度)

将来「たばこを吸うと思う」と回答した高校生は、男女ともに年々減ってきています。上記の成人喫煙率の低下は、高校生の喫煙に対する意識の変化と連動しているように見えます。

皆さんが、大人になったときには、成人喫煙率は一段と低下していることでしょうか！

高校生のたばこを吸う人に対する印象は、近年、男女とも「かっこいいと思う」が減り平成24年度では高校3年生男子で4.5%、女子でわずか2.4%です。

一方、「かっこわるいと思う」は増えており、平成24年度では男子で27.1%、女子で36.3%です。

たばこについての最新情報を以下のホームページで調べてみましょう。

最新たばこ情報

検索

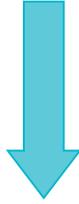
<http://www.health-net.or.jp/tobacco/front.html>

喫煙すると、体に様々な悪影響が出ますが、長い間吸い続けると、さらに影響は深刻になります。特に、未成年からの喫煙は害が大きいので、「未成年者喫煙禁止法」で**20歳未満は、喫煙が禁止**されています。

### 呼吸器疾患

慢性閉塞性肺疾患（肺気腫）や気管支拡張症などの慢性呼吸器疾患になりやすくなります。

また、喫煙開始年齢が早いほど、肺がんにもなりやすくなります。



### がん（怖いのは、肺がんだけではありません）

喉頭がん、食道がん、肝臓がんなどにもなりやすくなります。

### 心疾患（怖いのは、呼吸器系疾患ばかりではありません）

心臓への負担が増え、冠動脈硬化などから狭心症や心筋梗塞なども起きやすくなります。

喫煙すると、美容にも……

「たばこを吸う人=カッコわるい」の要因かも？



髪や服へのおいの付着。  
口臭が強くなったり、気付かないうちに重い歯周病になりやすくなります。  
肌の老化が進み、しわが増え年齢より老けて見えることになります。

妊婦や、乳幼児の親の喫煙は危険！

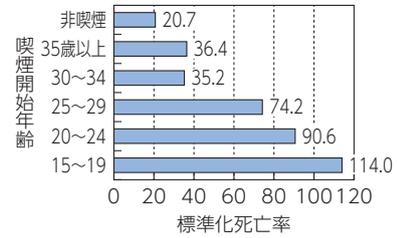


喫煙者の近くにいる人は、たばこの煙を吸い込むことになります。これを「**受動喫煙**」と言い、たばこを吸わない人にも大量の有害物質による影響を与えます。

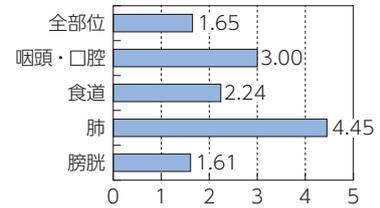
特に肺がん、虚血性心疾患（心筋梗塞など）、脳卒中、乳幼児突然死症候群（SIDS）は、受動喫煙との関係が国際的にも明らかとなっております。このことから、国内では、年間およそ1万5千人が受動喫煙により亡くなっていると推計されています。

妊娠中の喫煙は、早産を起こりやすくするとともに、胎児の発育に悪影響を与えます。

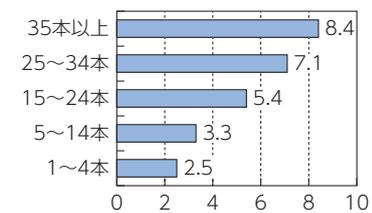
喫煙開始年齢別肺がん標準化死亡率(男性) 標準化死亡率（ここでいう標準化死亡率とは、年齢構成の違いを補正した死亡率で、人口10万人に対する死亡率を示したものの）



非喫煙者を1とした時のがんの部位別に見た死亡についての相対危険度（男性）



非喫煙者を1とした時の喫煙本数別に見た肺がん死亡についての相対危険度（男性）



資料：いずれも平山らによる調査（1966~82）

### 受動喫煙による年間死亡数推計値

肺がん2,484人、虚血性心疾患4,459人、脳卒中8,014人、乳幼児突然死症候群73人 合計で約1万5千人

○肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群（SIDS）について、各疾患の死亡数の何%が受動喫煙によるものかを計算し、その割合を2014年の死亡数に乗じた。

厚生労働科学研究費補助金循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業  
「たばこ対策の健康影響および経済影響の包括的評価に関する研究」平成27年度報告書

	男性	女性
肺がん	627	1,857
虚血性心疾患	1,571	2,888
脳卒中	2,325	5,689
小計	4,523	10,434
乳幼児突然死症候群(SIDS)	73	
合計	15,030	